

令和元年度 第1回徳島労働局公共調達監視委員会審議概要

開催日時	令和元年10月9日(水) 9:56 ~ 12:02	
会場	徳島労働局 4階会議室	
委員(敬称略)	委員長 松村 豊大	大学教授
	委員 岩佐 誠志	税理士
	委員 島内 保彦	弁護士
事務局	徳島労働局総務課	
審議対象期間	平成31年1月1日~令和元年6月30日契約締結分	
意見の具申又は勧告	なし	

議事

- 委員の互選により松村豊大委員を委員長として選任した。
- 対象期間中の対象契約件数は40件で、全数審議した。
- 審議案件に対する委員からの質疑等及び事務局回答は以下のとおり。

公共工事(競争入札) 審議件数0件	
公共工事(随意契約) 審議件数0件	
物品・役務等(競争入札) 審議件数29件	
・徳島労働局官用車1台の調達(平成31年1月23日契約分)	
質疑等	回答
車の購入が1年に1~2回あるようで、前回も日産だったと思うが、今回も日産で1者応札となっている。他社が入れない状況があるのか。	今回も日産のほかにトヨタとホンダにも入札公告後に2度声をかけているが、入札に入ってもらえない。今回はハイブリッド車であったが、他社が入れないものではなかった。
・平成31年度複合機等保守契約(リコー製及びコニカミノルタ製)(平成31年4月1日契約分)	
質疑等	回答
保守契約はメーカーを指定しているのか。	複合機が買い取りのものであり、トナー等については複合機に適合する品目を指定している。
・平成31年度消耗品(トナー類)(リコー製及びリソー製)(平成31年4月1日契約分)	
質疑等	回答

リコー製とリソー製は同様のものではないのか。落札率が異なっているのはなぜか。	リコー製はコピー機用、リソー製は輪転機用である。リコー製の落札率が下がったのは、2者応札となったので、競争意識が働いたのではないかと思われる。
--	---

・平成31年度各労働基準監督署及び各公共職業安定所等機械警備業務委託契約（平成31年4月1日契約分）

質疑等	回答
1) 2者応札で、落札できなかった業者の入札額が桁違いに大きいのはなぜか。	1) 新しく契約する場合には警備の機器類の入れ替えが発生するので、機械代金を算入しているものである。
2) 最初に入ったところが有利になってしまうということか。	2) そうなるが、費用面からやむを得ないものである。

・平成31年度ガソリン等の購入（平成31年4月1日契約分）

質疑等	回答
ガソリン等の契約の相手は事実上徳島石油しかないのではないのか。それであれば随意契約でよいのではないのか。	県内に点在する監督署、安定所をカバーできることが必要であるので徳島石油になるが、今後も一般競争入札を考えている。

・平成31年度レンタカー賃貸借単価契約（平成31年4月1日契約分）

質疑等	回答
1) 年間借りるのであればレンタカー契約でなく、リース契約とするのがよいのではないのか。契約書に、燃料代は業者でなく労働局が負担することを明記し、総合評価で総合評価で燃費が良いことも評価の一つとするもの良いと考える。	1) 検討することとしたい。
2) 1者応札となっているが、他社の参入はなかったのか。	2) 昨年度は3者応札であったが、今年度はナビなどを指定したので他社が入札への参入を見送ったことが考えられる。

<p>・平成31年度徳島地方合同庁舎エレベーター設備保守点検業務委託契約 (平成31年4月1日契約分)</p>	
<p>質疑等</p>	<p>回答</p>
<p>落札率が34.0%と極端に低いが、何か理由があるのか。</p>	<p>この業者は昨年度から新規開拓したいということで入札に入ってきたもので、昨年度も同様に低い落札額であった。</p>
<p>・平成31年度中小企業・小規模事業者等に対する働き方改革推進支援事業 (平成31年4月1日契約分)</p>	
<p>質疑等</p>	<p>回答</p>
<p>この事業に社会保険労務士会以外が競合する可能性はあるのか。</p>	<p>県外には競合する事業者があり、入札に参加する可能性はある。</p>
<p>・平成31年度就職支援セミナー事業 (平成31年4月1日契約分)</p>	
<p>質疑等</p>	<p>回答</p>
<p>この入札方法は総合評価方式をとっていないのか。仕様書の別添2の委託要綱を読むと総合評価方式とすべきようにも読める。</p>	<p>本件は最低価格落札方式である。落札者を決定してから実施計画書を提出させる仕様になっている。</p>
<p>・平成31年度36協定届未届事業場に対する相談支援事業 (平成31年4月1日契約分)</p>	
<p>質疑等</p>	<p>回答</p>
<p>落札業者は社会保険労務士でなくともよいのか。</p>	<p>落札業者の業務計画書に、外部資源として社会保険労務士の協力を得ることと記載されている。</p>
<p>物品・役務等 (随意契約) 審議件数11件</p>	
<p>・鳴門公共職業安定所庁舎敷地賃貸借契約</p>	
<p>質疑等</p>	<p>回答</p>
<p>国と鳴門市の行政財産の賃貸借であるが、徳島県と徳島市では無償となっている。最近地方の独自会計で財産の売却などがあるので、将来、国の行政財産化で、タイミングをみて購入を検討する必要があるのではと思われる。</p>	<p>今後検討したい。</p>

・駅のハローワーク建物賃貸借契約及び駅のハローワークとくしま求職者総合支援センター建物賃貸借契約（平成31年4月1日契約分）

質疑等	回答
<p>1) 駅のハローワークは、利用者数は多いのか。</p> <p>2) 駅のハローワークと駅のハローワークとくしま求職者総合支援センターの違いがわからない。同じものではないのか。</p>	<p>1) 駅のハローワークには、ターゲットを絞った若年者、新卒、マザーズなどの窓口を設けており、一定数の利用者がある。</p> <p>2) 駅のハローワークは国単独であり、駅のハローワークとくしま求職者総合支援センターは国と県が協定に基づいて共同で行っているものである。同一フロアにあるが分けて契約している。</p>